

科目	学年・小学科	単位数
現代文B	3学年・全科	2
教科書	現代文B 桐原書店	
副教材	なし	

1. 学習目標

本学習を通じて、文章を的確に理解し、適切に表現する能力高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語力の向上を図る。
最終的に日常生活に活かせる力を身に付けさせ、人生を豊かにする態度を育てる。

2. 学習方法

- ・音読や精読を通して文章の種類に応じた読解力や理解力を養う。
- ・漢字や語句、敬語、文章表現などの語彙力や社会的能力を培う。
- ・適宜グループワークを取り入れることで表現力の伸長を図る。
- ・予習や基礎事項を中心とした課題を出し、基礎力の定着を促す。

3. 評価の観点と趣旨

① 関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。
② 話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。
③ 書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。
④ 読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。
⑤ 知識・理解	伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

科目名	学年・小学科	単位数
国語科・現代文B	3学年・全科	2

学期	単元	学習内容	重点をおく評価の観点					単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④	⑤		
前期中間	評論Ⅰ オブジェとイメージ	評論の読み方に習熟する。	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵画のもたらす感動について考え、本文に関心を抱えている。 ・ 絵画になることにより失われるものについて読み取っている。 ・ オブジェ・イメージと人間との関わり、さらに芸術の成立との関係について把握している。 ・ 本文を正しく音読し、重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べ、評論文の展開を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・ 記述の確認（ノート、プリント、ワークシート） ・ 定期考査
		論理展開が明確な評論文の読解を通して、他者による論理展開を丁寧にたどる姿勢と力を養う。	○		○	○	○		
		オブジェ・イメージと人間との関わり、さらに芸術の成立との関係について把握する。	○	○	○	○	○		
	小説Ⅰ 檸檬	小説の読み方に習熟する。	○	○		○	○		
		青年期にある人物を主人公とした小説を丁寧に読み解き、人間というものに対する認識を深める。	○		○	○	○		
		比喩表現に注意し、たとえているものを明確にしなが、作者の表現力の豊かさを味わう。	○	○	○	○	○		
前期末	評論Ⅱ 市民社会化する家族	評論の読み方に習熟する。	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全文を正しく音読し、重要語や慣用句の意味、外来語の意味を正しく理解し、家族のあり方について関心を持っている。 ・ 人間や家族が社会化した現状に対する筆者の主張を読み取って、家族の市民社会化に抗する希望について考えている。 ・ 近代社会における「三つの家族制度」の関係や家族の民主化がもたらす事態、資本主義の浸透により家族が変化していく過程を理解している。 	
		緊密な論理で構成された評論文を部分部分の相互関係を理解しながら丁寧に読み、論旨の流れを把握する。	○		○	○	○		
		「近代家族」や「市民社会」に対する筆者の問題意識を把握し、これからの家族のあり方について考える。	○	○	○	○	○		
	随想 沙魚	随想の読み方に習熟する。	○	○		○	○		
		筆者の内面が揺れ動かさまを丁寧にたどりながら、他者理解の問題について考えを深める。	○	○	○	○	○		
		東京大空襲を題材とした随想を読み、戦争や平和の問題について認識を深める。	○	○	○	○	○		
	評論Ⅲ 「普遍性」	評論の読み方に習熟する。	○	○		○	○		
		普遍性と多様性のあり方について考察をした評論文を読み、今後の世界の方向性について考えを深める。	○	○	○	○	○		
		抽象性の高い文章を丁寧に読み、論旨の流れを把握する。	○	○	○	○	○		
後期中間	小説Ⅱ 畜犬談	小説の読み方に習熟する。	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全文を正しく音読し、重要語や慣用句の意味、作者について理解している。 ・ 作品の構造を的確に捉え、主人公の心情を描写した表現を正確に理解している。 ・ 「弱者」という存在に対する主人公の同情と共感について考えている。 	
		作品に描かれた状況・人物・心情を、丁寧に読解作業を通して的確に捉える。	○	○	○	○	○		
		軽妙な「語り」に着目させ、独特の文体や表現の特徴が小説にリズムをもたらすものであることを理解する。	○	○	○	○	○		
	評論Ⅳ ファンタジーワールドの誕生	評論の読み方に習熟する。	○	○		○	○		
		緊密な論理で構成された評論文を部分部分の相互関係を理解しながら丁寧に読み、論旨の流れを把握する。	○		○	○	○		
		文化的「差異」の感覚と経済的「差異」の感覚の結びつきを理解し、娯楽と学問の関連性について考える。	○	○	○	○	○		
後期末 小説Ⅲ 舞姫	小説の読み方に習熟する。	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文を正しく音読し、懐古的な表現の魅力を理解し、重要語や慣用句の意味を調べ、作品の時代背景や作者について基本的な知識を持っている。 ・ 豊太郎の人物像を近代日本における立身出世主義という視点から理解し、豊太郎の心の変化を捉え、自分に置き換えて心理を分析しようとしている。 ・ 作品の主題について考察している。 		
	擬古文を用いた近代小説を読み味わうことにより、小説の多様な表現形式に触れる。	○	○	○	○	○			
	作品の背景にある時代と文化の状況について理解を深める。	○	○	○	○	○			